



観光統計

宿泊旅行統計調査
(令和4年・年間値(速報値))令和5年2月28日
観光庁

1. 延べ宿泊者数

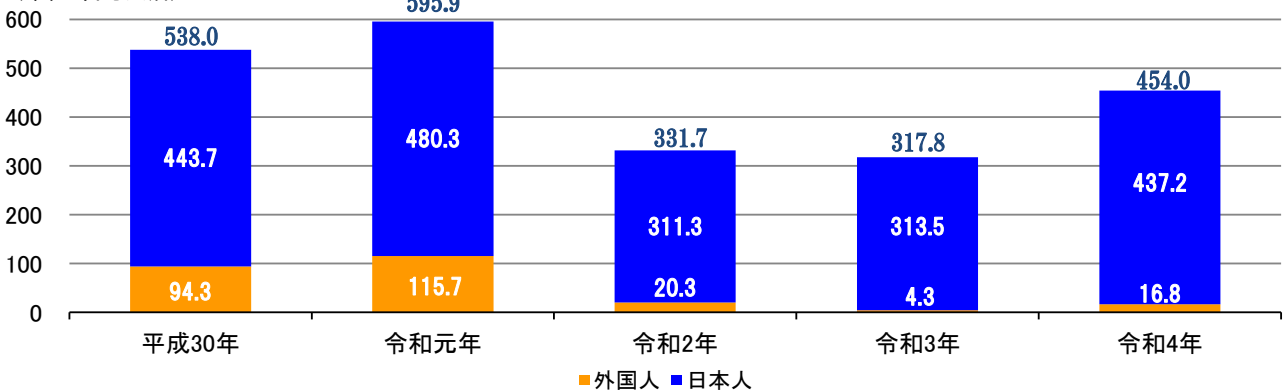
- 延べ宿泊者数(全体)は4億5,397万人泊、2019年比-23.8%(前年比+42.9%)であった。
○日本人延べ宿泊者数は4億3,721万人泊、2019年比-9.0%(前年比+39.5%)であった。
○外国人延べ宿泊者数は1,676万人泊、2019年比-85.5%(前年比+288.2%)であった。

(万人泊)

	全 体	日本人	外国人
令和4年1月～12月	45,397	43,721	1,676
(2019年比)	-23.8%	-9.0%	-85.5%
(前年比)	+42.9%	+39.5%	+288.2%

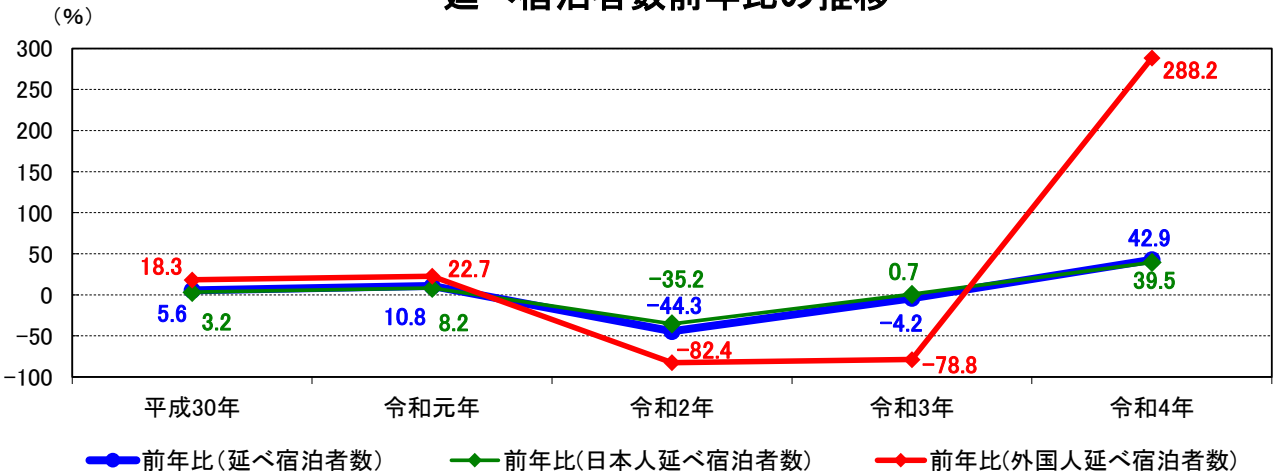
一年別・延べ宿泊者数推移(H30～R4)

(単位:百万人泊)



※上表の青字にした数値は、日本人及び外国人の延べ宿泊者数を合計した全体の数値である。

延べ宿泊者数前年比の推移



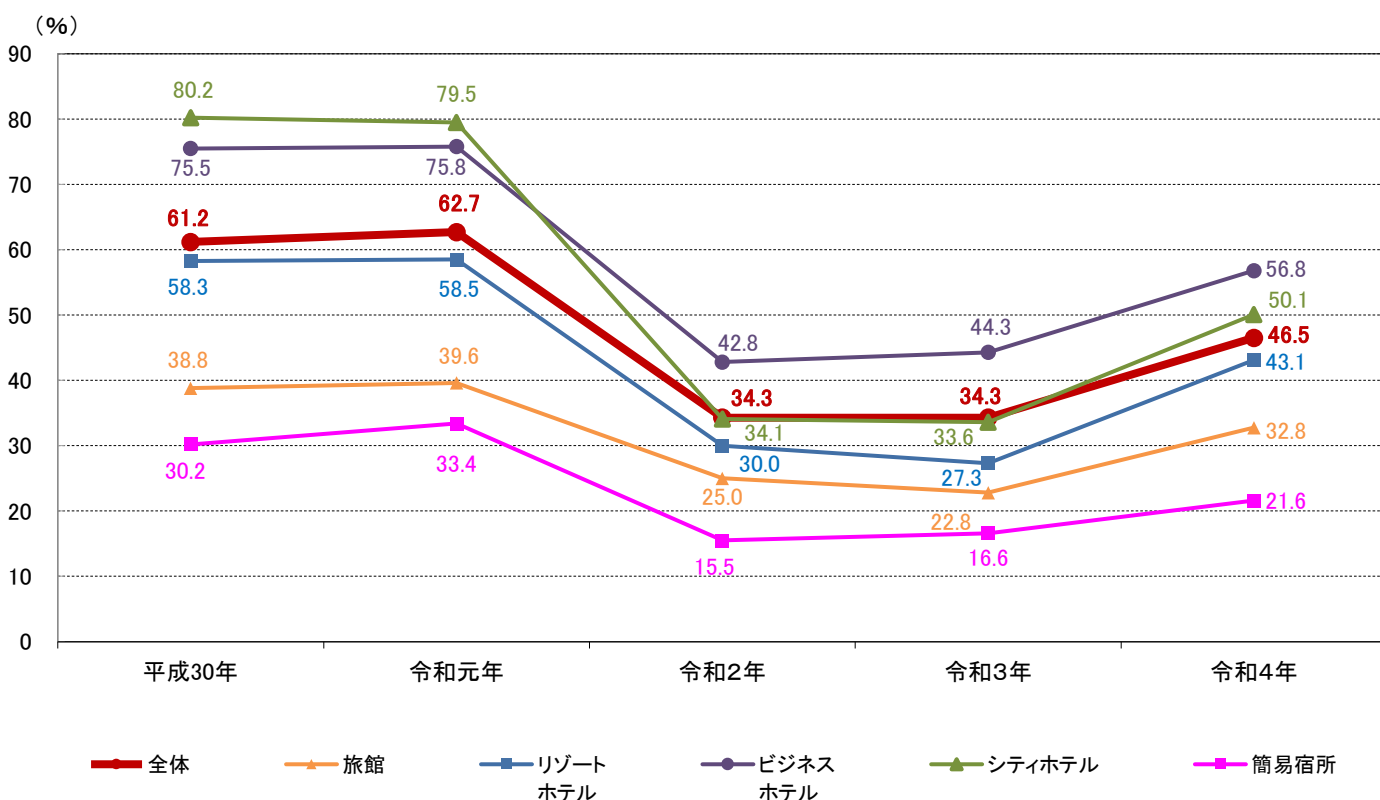
2. 客室稼働率

○客室稼働率は全体で46.5%であり、施設タイプ別では、旅館(32.8%)、リゾートホテル(43.1%)、ビジネスホテル(56.8%)、シティホテル(50.1%)、簡易宿所(21.6%)であった。

(%)

	全 体	旅館	リゾート ホテル	ビジネス ホテル	シティ ホテル	簡易宿所
令和4年1月～12月	46.5	32.8	43.1	56.8	50.1	21.6
(2019年差)	-16.2	-6.8	-15.4	-19.0	-29.4	-11.8
(前年差)	+12.2	+10.0	+15.8	+12.5	+16.5	+5.0

ー施設タイプ別客室稼働率の推移ー



一都道府県別宿泊施設タイプ別客室稼働率(令和4年1月～12月(速報値))ー

(左、単位: %、右(「全体」は中央): 宿泊施設タイプ別の都道府県順位)

	全体				旅館		リゾート ホテル		ビジネス ホテル		シティ ホテル		簡易宿所	
		2019年差	前年差											
全国	46.5	-	-16.2	+12.2	32.8	-	43.1	-	56.8	-	50.1	-	21.6	-
北海道	47.5	20	-17.8	+14.8	36.3	15	29.7	44	61.0	17	54.0	26	18.4	23
青森県	54.1	3	-2.5	+8.8	31.6	29	33.4	41	68.1	1	54.4	25	19.2	19
岩手県	50.5	10	-5.2	+6.5	32.6	24	39.0	27	63.9	8	66.0	4	23.7	10
宮城県	51.3	8	-6.2	+12.2	40.1	6	38.5	29	59.1	22	54.0	28	36.9	2
秋田県	44.4	32	-8.1	+4.9	36.7	13	43.7	22	56.7	33	53.4	31	12.6	40
山形県	42.9	36	-8.3	+6.7	31.1	32	34.9	36	57.4	29	60.0	14	14.2	34
福島県	40.6	41	-11.2	+0.9	27.7	37	42.2	24	54.6	35	57.9	18	14.7	31
茨城県	49.0	13	-10.5	+7.3	29.2	34	46.8	14	54.5	36	58.0	17	11.4	42
栃木県	51.6	7	+0.9	+14.8	41.5	2	49.0	9	65.7	5	55.4	22	14.0	35
群馬県	44.6	30	-9.5	+11.0	39.9	7	42.6	23	61.1	16	40.2	45	14.6	33
埼玉県	54.7	2	-15.5	+11.0	22.7	46	34.7	37	59.7	19	64.8	5	25.0	7
千葉県	51.9	6	-18.7	+15.4	34.0	21	63.6	1	57.2	31	52.5	34	18.0	24
東京都	52.5	5	-27.0	+16.5	36.2	16	31.3	42	58.6	24	47.3	38	39.7	1
神奈川県	50.4	11	-20.0	+8.5	39.5	9	54.7	4	66.1	3	60.3	13	28.0	4
新潟県	40.3	42	-4.0	+6.7	28.6	35	25.4	47	58.0	26	54.0	27	15.3	30
富山県	45.8	27	-6.6	+10.8	32.4	26	35.1	35	52.8	38	61.2	10	13.6	38
石川県	42.1	37	-17.7	+11.3	31.9	27	42.1	25	49.2	44	53.7	29	18.0	25
福井県	43.0	35	-7.9	+7.0	27.8	36	51.5	6	65.9	4	46.2	40	17.5	26
山梨県	37.3	44	-10.2	+11.1	25.9	40	50.4	8	56.7	32	44.3	42	17.5	27
長野県	33.8	47	-5.4	+9.3	25.4	41	30.0	43	63.8	9	57.6	19	11.9	41
岐阜県	40.9	39	-17.1	+8.2	32.8	22	34.3	38	57.4	30	40.0	46	13.7	36
静岡県	45.5	28	-13.6	+8.9	39.7	8	38.5	30	61.2	13	52.6	33	21.1	15
愛知県	48.8	14	-20.0	+10.6	23.6	44	33.6	40	59.5	20	36.4	47	27.4	5
三重県	49.8	12	-5.2	+13.0	34.9	19	45.1	18	62.4	10	66.1	3	21.9	12
滋賀県	46.0	26	-7.7	+10.8	31.3	31	44.9	20	59.4	21	44.0	43	19.8	17
京都府	40.7	40	-25.6	+16.3	31.0	33	36.2	31	49.4	42	43.5	44	21.6	14
大阪府	44.6	31	-34.4	+17.9	26.5	38	51.3	7	44.9	45	46.6	39	34.9	3
兵庫県	48.0	18	-8.7	+13.3	32.8	23	48.9	11	59.0	23	62.1	9	13.7	37
奈良県	34.4	46	-9.8	+7.5	24.4	43	61.6	2	32.9	47	53.5	30	25.6	6
和歌山県	40.3	43	-6.2	+5.2	26.4	39	45.1	19	65.0	7	63.7	7	21.8	13
鳥取県	35.1	45	-17.5	-6.8	37.3	12	33.8	39	38.6	46	68.6	2	10.8	44
島根県	53.0	4	-2.3	+3.6	40.8	5	44.3	21	67.4	2	60.4	12	10.2	47
岡山県	48.0	17	-13.9	+8.9	23.4	45	35.3	34	60.0	18	52.2	35	18.8	21
広島県	50.9	9	-18.4	+12.7	32.4	25	47.7	13	57.8	27	55.4	23	18.7	22
山口県	57.1	1	+2.3	+8.9	36.0	17	45.7	16	65.1	6	60.8	11	16.8	29
徳島県	45.5	29	-6.5	+6.3	31.5	30	54.3	5	58.5	25	49.1	37	19.8	18
香川県	46.5	24	-12.8	+11.8	44.7	1	49.0	10	52.2	39	50.6	36	17.2	28
愛媛県	47.3	21	-8.8	+11.4	38.6	11	57.2	3	57.8	28	55.7	21	11.3	43
高知県	47.8	19	-3.3	+13.2	35.1	18	42.1	26	61.2	15	58.6	16	14.7	32
福岡県	46.7	23	-25.0	+12.4	22.6	47	28.1	46	50.4	41	58.8	15	23.5	11
佐賀県	43.6	34	-14.4	+6.1	41.1	3	38.6	28	50.8	40	64.1	6	13.3	39
長崎県	47.0	22	-8.1	+11.7	31.9	28	46.7	15	61.4	12	54.5	24	10.2	45
熊本県	48.5	16	-12.2	+12.2	36.5	14	35.7	33	61.5	11	52.7	32	20.6	16
大分県	46.0	25	-8.4	+13.1	38.8	10	45.4	17	55.9	34	75.9	1	18.8	20
宮崎県	48.7	15	-6.4	+5.7	41.0	4	29.6	45	61.2	14	62.3	8	10.2	46
鹿児島県	44.1	33	-11.9	+8.4	34.9	20	35.8	32	54.0	37	56.1	20	24.1	8
沖縄県	41.9	38	-22.8	+16.7	24.8	42	47.9	12	49.4	43	44.4	41	24.0	9

※宿泊施設タイプ別に見たとき、客室稼働率が最も大きかった都道府県を朱書きにしている。

※「全体」の前年差は、前年の客室稼働率との差分を示している(前年比ではない)。

注1) 令和4年年間値(速報値)は、令和4年1月～12月分の宿泊旅行統計調査について、各月毎に回収された有効な調査票を基に算出したものである。したがって、当資料の数値は、6月30日公表予定の「宿泊旅行統計調査(令和4年年間値(確報値))」で変更となる可能性がある。

注2) 2019年差及び前年差は、確定値との差分である。(2019年比及び前年比ではない。)

問い合わせ先

観光庁観光戦略課観光統計調査室 小野、深谷
TEL 03-5253-8111(内線 27-214、27-217)

03-5253-8325(直通)

MAIL hqt-kkctokei@gxb.mlit.go.jp

(送信時は☆を@に変更して下さい)

～調査結果概要～

○延べ宿泊者数は、4億5,397万人泊（前年比+42.9%）で、うち外国人延べ宿泊者数は1,676万人泊（前年比+288.2%）。延べ宿泊者全体に占める外国人宿泊者の割合は3.7%であった。

1. 都道府県別延べ宿泊者数

①都道府県別延べ宿泊者数（令和4年1月～12月（速報値））と2019年比及び前年比

（単位：人泊）

施設所在地	延べ宿泊者数	2019年比	前年比
全国	453,973,230	-23.8%	+42.9%
北海道	30,341,070	-18.0%	+59.2%
青森県	4,091,300	-11.2%	+13.7%
岩手県	5,277,450	-15.9%	+19.0%
宮城県	8,492,850	-22.3%	+32.0%
秋田県	2,902,720	-20.6%	+10.5%
山形県	4,072,370	-26.9%	+18.0%
福島県	9,214,790	-27.2%	+8.8%
茨城県	5,222,490	-17.1%	+21.6%
栃木県	9,568,150	+0.1%	+37.7%
群馬県	7,006,370	-19.0%	+37.3%
埼玉県	4,618,650	-15.0%	+32.9%
千葉県	21,373,560	-26.9%	+51.7%
東京都	58,687,790	-25.7%	+53.5%
神奈川県	22,300,960	-6.6%	+50.5%
新潟県	8,479,090	-22.4%	+26.2%
富山県	3,156,880	-17.1%	+31.8%
石川県	6,406,380	-30.4%	+43.9%
福井県	2,803,150	-32.4%	+20.3%
山梨県	7,147,660	-21.2%	+55.2%
長野県	14,431,260	-20.1%	+33.1%
岐阜県	5,489,730	-24.8%	+46.0%
静岡県	18,342,220	-21.7%	+28.6%
愛知県	16,267,310	-15.9%	+43.4%
三重県	6,945,240	-19.2%	+34.1%
滋賀県	3,552,540	-29.2%	+30.3%
京都府	22,124,880	-28.0%	+85.6%
大阪府	30,063,000	-36.6%	+68.3%
兵庫県	12,544,480	-13.0%	+42.7%
奈良県	2,149,400	-21.2%	+38.5%
和歌山県	4,046,780	-24.0%	+11.4%
鳥取県	1,850,240	-35.9%	-19.1%
島根県	2,916,180	-19.9%	+11.1%
岡山県	4,604,660	-18.7%	+24.3%
広島県	8,439,580	-27.4%	+44.5%
山口県	4,099,930	+9.0%	+24.2%
徳島県	1,863,650	-27.4%	+16.5%
香川県	3,281,070	-29.6%	+44.5%
愛媛県	3,851,480	-12.2%	+51.8%
高知県	2,690,980	-7.3%	+40.9%
福岡県	14,194,270	-30.5%	+47.5%
佐賀県	2,070,750	-26.1%	+31.9%
長崎県	6,355,590	-12.3%	+36.1%
熊本県	6,265,900	-17.9%	+32.3%
大分県	6,421,870	-18.7%	+54.4%
宮崎県	3,192,380	-26.1%	+1.3%
鹿児島県	6,351,460	-24.1%	+28.9%
沖縄県	18,402,730	-44.0%	+60.4%

※ 2019年比及び前年比は、確定値との比較である。

2. 都道府県別日本人延べ宿泊者数

○日本人延べ宿泊者数は、4億3,721万人泊であり、対前年比を都道府県別で見ると、最高は京都府、次いで大阪府、沖縄県、北海道、愛媛県の順となっている。

①都道府県別日本人延べ宿泊者数(令和4年1月～12月(速報値))と2019年比及び前年比

(単位:人泊)

施設所在地	延べ宿泊者数	2019年比	前年比
全国	437,212,760	-9.0%	+39.5%
北海道	29,417,020	+4.4%	+54.9%
青森県	4,058,930	-4.5%	+13.3%
岩手県	5,248,480	-11.5%	+18.9%
宮城県	8,425,520	-18.8%	+32.0%
秋田県	2,885,830	-17.9%	+10.2%
山形県	4,044,630	-24.2%	+17.7%
福島県	9,173,510	-26.3%	+8.7%
茨城県	5,165,970	-15.1%	+21.0%
栃木県	9,497,060	+3.2%	+37.1%
群馬県	6,959,790	-16.7%	+36.9%
埼玉県	4,561,930	-12.6%	+32.3%
千葉県	20,498,670	-16.1%	+52.0%
東京都	51,893,010	+4.6%	+41.4%
神奈川県	21,803,110	+5.7%	+49.7%
新潟県	8,390,090	-19.7%	+25.5%
富山県	3,112,480	-9.8%	+30.6%
石川県	6,319,190	-23.1%	+42.4%
福井県	2,789,270	-31.1%	+20.2%
山梨県	6,973,250	-0.6%	+52.2%
長野県	14,238,840	-13.6%	+32.1%
岐阜県	5,358,270	-5.1%	+43.7%
静岡県	18,161,440	-13.3%	+28.2%
愛知県	15,919,880	+1.4%	+41.7%
三重県	6,895,370	-16.0%	+33.6%
滋賀県	3,511,660	-23.5%	+29.7%
京都府	20,625,880	+10.2%	+74.6%
大阪府	27,909,900	-5.4%	+59.1%
兵庫県	12,420,430	-4.8%	+42.2%
奈良県	2,114,970	-3.5%	+36.9%
和歌山県	3,987,390	-14.5%	+10.1%
鳥取県	1,837,770	-32.0%	-19.2%
島根県	2,904,440	-17.9%	+11.2%
岡山県	4,543,760	-12.2%	+23.4%
広島県	8,294,080	-19.5%	+43.1%
山口県	4,046,150	+10.6%	+23.3%
徳島県	1,845,660	-24.2%	+16.1%
香川県	3,245,900	-16.5%	+43.9%
愛媛県	3,816,620	-8.5%	+52.5%
高知県	2,680,560	-4.5%	+41.0%
福岡県	13,591,780	-15.9%	+42.8%
佐賀県	2,049,470	-16.1%	+31.1%
長崎県	6,261,070	-3.6%	+37.4%
熊本県	6,166,930	-7.9%	+31.2%
大分県	6,246,780	-6.7%	+51.1%
宮崎県	3,172,060	-20.6%	+1.0%
鹿児島県	6,312,770	-16.1%	+28.6%
沖縄県	17,835,220	-29.0%	+58.7%

※ 2019年比及び前年比は、確定値との比較である。

3. 外国人延べ宿泊者数

(1)都道府県別外国人延べ宿泊者数

○外国人延べ宿泊者数は1,676万人泊であった。

①都道府県別外国人延べ宿泊者数(令和4年1月～12月(速報値))と2019年比及び前年比

(単位:人泊)			
施設所在地	延べ宿泊者数	2019年比	前年比
全国	16,760,470	-85.5%	+288.2%
北海道	924,050	-89.5%	+1297.3%
青森県	32,370	-90.9%	+89.4%
岩手県	28,970	-91.6%	+63.2%
宮城県	67,330	-88.0%	+36.0%
秋田県	16,890	-87.9%	+113.5%
山形県	27,740	-88.1%	+74.2%
福島県	41,280	-80.8%	+18.5%
茨城県	56,520	-74.0%	+127.2%
栃木県	71,090	-80.0%	+186.5%
群馬県	46,580	-84.1%	+169.4%
埼玉県	56,720	-74.2%	+117.1%
千葉県	874,890	-81.8%	+46.4%
東京都	6,794,780	-76.8%	+342.2%
神奈川県	497,850	-84.7%	+103.7%
新潟県	89,000	-81.5%	+190.2%
富山県	44,400	-87.6%	+308.5%
石川県	87,190	-91.1%	+563.0%
福井県	13,880	-85.8%	+48.1%
山梨県	174,410	-91.5%	+609.0%
長野県	192,420	-87.8%	+206.3%
岐阜県	131,460	-92.1%	+328.1%
静岡県	180,780	-92.8%	+93.5%
愛知県	347,430	-90.4%	+220.6%
三重県	49,870	-87.2%	+193.5%
滋賀県	40,880	-90.4%	+118.1%
京都府	1,499,000	-87.5%	+1319.8%
大阪府	2,153,100	-88.0%	+574.1%
兵庫県	124,050	-90.9%	+132.0%
奈良県	34,430	-93.6%	+397.5%
和歌山県	59,390	-91.0%	+504.2%
鳥取県	12,470	-93.2%	+13.1%
島根県	11,740	-88.7%	+4.3%
岡山県	60,900	-87.5%	+178.1%
広島県	145,500	-89.0%	+235.0%
山口県	53,780	-48.5%	+174.7%
徳島県	17,990	-86.5%	+86.8%
香川県	35,170	-95.4%	+159.9%
愛媛県	34,860	-83.9%	-1.2%
高知県	10,420	-89.1%	+19.1%
福岡県	602,490	-85.9%	+477.7%
佐賀県	21,280	-94.1%	+210.2%
長崎県	94,520	-87.5%	-15.3%
熊本県	98,970	-89.4%	+176.0%
大分県	175,090	-85.5%	+600.1%
宮崎県	20,320	-93.8%	+98.6%
鹿児島県	38,690	-95.4%	+145.0%
沖縄県	567,510	-92.7%	+139.0%

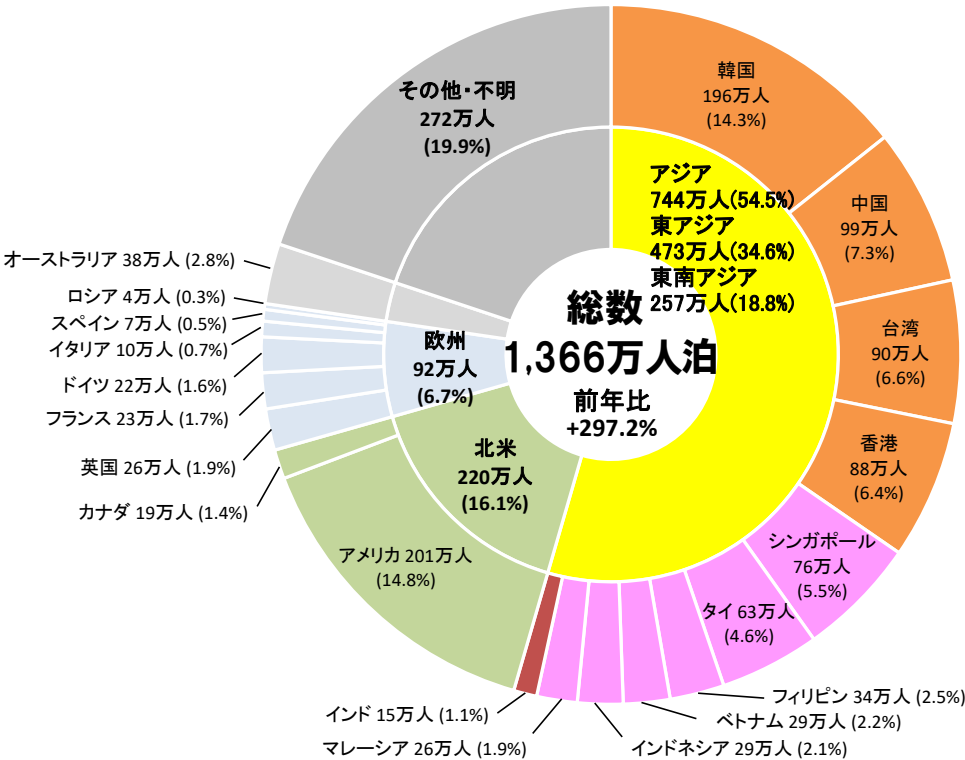
※ 2019年比及び前年比は、確定値との比較である。

(2) 国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数

○国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数は、第1位がアメリカ、第2位が韓国、第3位が中国、第4位が台湾、第5位が香港で、上位5ヵ国・地域で全体の49.3%を占める。

○2019年比では7割以上縮小している国がほとんどであるが、前年比においては香港(+3728.1%)、シンガポール(+2856.1%)等が大幅に増加している。

④国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数(令和4年1月～12月(速報値))



順位	国籍（出身地）	合計		2019年比	前年比
		（人泊）	シェア		
第1位	アメリカ	2,014,730	14.8%	-72.3%	+185.4%
第2位	韓国	1,956,320	14.3%	-79.9%	+2172.7%
第3位	中国	991,040	7.3%	-96.7%	+202.5%
第4位	台湾	901,480	6.6%	-93.3%	+2689.2%
第5位	香港	877,020	6.4%	-87.4%	+3728.1%
第6位	シンガポール	757,940	5.5%	-69.1%	+2856.1%
第7位	タイ	631,950	4.6%	-82.5%	+1275.3%
第8位	オーストラリア	380,140	2.8%	-87.6%	+527.4%
第9位	フィリピン	343,260	2.5%	-70.6%	+57.1%
第10位	ベトナム	294,080	2.2%	-61.8%	+33.8%
第11位	インドネシア	286,750	2.1%	-79.1%	+204.5%
第12位	英国	261,490	1.9%	-87.5%	+139.5%
第13位	マレーシア	255,610	1.9%	-81.2%	+1198.8%
第14位	フランス	226,520	1.7%	-85.5%	+175.3%
第15位	ドイツ	224,140	1.6%	-80.5%	+247.9%
第16位	カナダ	185,130	1.4%	-83.7%	+252.1%
第17位	インド	146,510	1.1%	-75.8%	+144.6%
第18位	イタリア	98,340	0.7%	-89.5%	+100.3%
第19位	スペイン	73,530	0.5%	-91.4%	+209.1%
第20位	ロシア	36,290	0.3%	-92.2%	-0.5%
	その他	1,836,890	13.4%	-80.2%	+87.1%
	合計	13,658,830	100.0%	-86.5%	+297.2%

※ 合計は国籍(出身地)不詳を含む。
※ 従業者数10人以上の施設に対する調査から作成。
※ 国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数の調査において、以下のとおり調査対象国を追加している。
・平成25年第1四半期調査よりインドネシア
・平成25年第2四半期調査よりベトナム、フィリピン
・平成27年4月分調査よりイタリア、スペイン
※ 2019年比及び前年比は、確定値との比較である。

<参考>延べ宿泊者数・客室稼働率推移表

○延べ宿泊者数推移表

(単位:人泊、%)

		延べ宿泊者数		うち日本人延べ宿泊者数		うち外国人延べ宿泊者数	
		前年比		前年比		前年比	
平成19年	1)	309,381,780	—	286,727,440	—	22,654,340	—
平成20年		309,698,710	+0.1%	287,450,410	+0.3%	22,248,300	-1.8%
平成21年		301,303,940	-2.7%	283,006,170	-1.5%	18,297,770	-17.8%
平成22年		413,048,930	+15.8%	385,539,960	+14.1%	27,508,970	+42.2%
平成23年		417,234,450	-2.7%	398,818,760	-0.1%	18,415,690	-34.6%
平成24年		439,495,120	+5.3%	413,180,780	+3.6%	26,314,340	+42.9%
平成25年		465,893,370	+6.0%	432,397,640	+4.7%	33,495,730	+27.3%
平成26年		473,501,950	+1.6%	428,677,350	-0.9%	44,824,600	+33.8%
平成27年		504,078,370	+6.5%	438,463,770	+2.3%	65,614,600	+46.4%
平成28年		492,485,160	-2.3%	423,096,220	-3.5%	69,388,940	+5.8%
平成29年		509,596,860	+3.5%	429,906,270	+1.6%	79,690,590	+14.8%
平成30年		538,001,500	+5.6%	443,726,260	+3.2%	94,275,240	+18.3%
平成31年・令和元年	2)	595,921,480	+10.8%	480,265,130	+8.2%	115,656,350	+22.7%
令和2年		331,654,060	-44.3%	311,308,880	-35.2%	20,345,180	-82.4%
令和3年		317,773,850	-4.2%	313,456,710	+0.7%	4,317,140	-78.8%
令和4年		453,973,230	+42.9%	437,212,760	+39.5%	16,760,470	+288.2%
		2019年 同月比		2019年 同月比		2019年 同月比	
令和3年	1月	17,397,720	-59.2%	16,935,430	-49.4%	462,290	-95.0%
	2月	17,824,850	-59.1%	17,616,160	-48.6%	208,690	-97.8%
	3月	27,143,980	-46.9%	26,876,210	-35.4%	267,770	-97.2%
	4月	22,324,460	-56.0%	22,095,990	-44.0%	228,470	-98.0%
	5月	20,725,720	-59.7%	20,486,750	-50.8%	238,970	-97.5%
	6月	19,903,350	-56.6%	19,657,920	-45.7%	245,430	-97.4%
	7月	30,198,750	-41.7%	29,414,030	-28.2%	784,720	-92.7%
	8月	31,291,820	-50.5%	30,679,120	-42.9%	612,700	-93.5%
	9月	22,764,400	-53.3%	22,472,040	-44.5%	292,360	-96.5%
	10月	32,072,260	-35.9%	31,760,630	-20.2%	311,630	-97.0%
	11月	36,940,520	-25.6%	36,606,460	-9.8%	334,060	-96.3%
	12月	39,186,030	-16.9%	38,855,960	+2.4%	330,070	-96.4%
令和4年	1月	28,435,800	-33.4%	28,216,020	-15.7%	219,780	-97.6%
	2月	23,276,980	-46.5%	23,071,590	-32.7%	205,390	-97.8%
	3月	33,455,760	-34.6%	33,125,200	-20.4%	330,560	-96.5%
	4月	33,633,270	-33.7%	33,101,960	-16.1%	531,310	-95.3%
	5月	36,740,330	-28.5%	36,066,020	-13.5%	674,310	-93.1%
	6月	34,472,460	-24.7%	33,836,260	-6.6%	636,200	-93.4%
	7月	39,824,180	-23.1%	39,128,490	-4.5%	695,690	-93.6%
	8月	47,450,390	-25.0%	46,722,160	-13.1%	728,230	-92.3%
	9月	39,415,840	-19.2%	38,600,090	-4.7%	815,750	-90.1%
	10月	44,271,420	-11.6%	42,153,090	+5.9%	2,118,330	-79.4%
	11月	46,092,730	-7.2%	42,268,400	+4.1%	3,824,330	-57.8%
	12月	46,904,090	-0.5%	40,923,510	+7.8%	5,980,580	-34.9%

※ 平成22年第2四半期（4月～6月期調査）より、従業者数10人未満の宿泊施設を調査対象に加える拡充している。
この点を踏まえ、平成20年～平成23年における前年比は、従業者数10人以上の宿泊施設の実績をもとに算出している。

※ 1) 平成19年～令和3年の数値は確定値、2) 令和4年1月～12月の数値は第2次速報値である。

○宿泊施設タイプ別客室稼働率推移表

(単位: %)

		全体	旅館	リゾート ホテル	ビジネス ホテル	シティホテル	簡易宿所	
平成19年	1)						—	
平成20年							—	
平成21年		59.7	49.4	53.3	67.2	71.1	—	
平成22年		64.0	52.9	52.6	68.3	75.7	—	
平成23年		51.8	34.7	46.8	62.3	67.1	—	
平成24年		54.8	35.5	48.0	67.3	72.5	—	
平成25年		55.2	33.4	52.3	69.5	75.7	—	
平成26年		57.4	35.2	54.0	72.1	77.3	—	
平成27年		60.3	37.0	56.0	74.2	79.2	27.1	
平成28年		59.7	37.1	56.9	74.4	78.7	25.0	
平成29年		60.5	37.5	57.5	75.3	79.5	28.0	
平成30年		61.2	38.8	58.3	75.5	80.2	30.2	
平成31年・令和元年	62.7	39.6	58.5	75.8	79.5	33.4		
令和2年	2)	34.3	25.0	30.0	42.8	34.1	15.5	
令和3年		34.3	22.8	27.3	44.3	33.6	16.6	
令和4年		46.5	32.8	43.1	56.8	50.1	21.6	
令和3年	1)	1月	23.6	13.7	14.4	32.9	20.2	11.6
		2月	27.1	15.9	16.3	37.8	23.8	12.6
		3月	34.5	22.5	26.3	45.8	32.2	15.1
		4月	31.0	17.6	21.8	42.1	28.3	14.2
		5月	26.7	17.2	19.9	35.5	22.8	14.0
		6月	28.6	15.6	17.9	39.1	28.3	12.8
		7月	37.9	24.8	31.2	48.0	38.8	19.6
		8月	36.1	27.0	34.3	43.7	35.5	20.7
		9月	31.2	19.3	24.7	40.3	30.8	16.2
		10月	40.8	30.1	35.3	51.1	41.0	18.9
		11月	46.9	36.4	42.4	57.2	49.2	21.5
		12月	46.5	32.5	41.9	57.0	51.8	21.6
令和4年	2)	1月	34.8	24.0	30.3	43.5	33.9	18.5
		2月	34.3	20.2	26.1	45.1	32.4	17.3
		3月	41.1	26.6	37.2	52.8	40.3	16.6
		4月	43.4	28.3	36.1	55.5	45.1	18.7
		5月	44.4	33.6	40.7	54.1	48.0	20.0
		6月	45.3	32.4	41.2	56.3	49.3	18.6
		7月	47.8	32.9	46.3	58.0	48.7	23.5
		8月	51.3	41.3	54.8	59.4	52.1	29.0
		9月	49.5	35.9	47.7	59.6	54.3	23.1
		10月	53.8	39.4	52.2	64.0	60.2	24.5
		11月	57.4	41.7	53.9	67.8	68.2	25.8
		12月	54.3	36.8	50.8	64.7	67.6	23.0

- ※ 平成22年第2四半期（4月～6月期調査）より、従業者数10人未満の宿泊施設を調査対象に加える拡充している。
- ※ 1)平成19年～令和3年の数値は確定値、2)令和4年1月～12月の数値は第2次速報値である。

宿泊旅行統計調査の概要

1. 調査対象期間

毎月(1ヶ月間)

2. 調査施設

全国のホテル、旅館、簡易宿所、会社・団体の宿泊所などの

全宿泊施設 : 62, 989施設

調査施設数 :

	総数	従業者数10人以上	従業者数10人未満
令和4年1月	22,652	13,387	9,265
令和4年2月	22,644	13,386	9,258
令和4年3月	22,644	13,386	9,258
令和4年4月	22,082	13,095	8,987
令和4年5月	21,915	13,030	8,885
令和4年6月	21,275	12,784	8,491
令和4年7月	20,955	12,673	8,282
令和4年8月	20,880	12,657	8,223
令和4年9月	20,878	12,660	8,218
令和4年10月	20,659	12,579	8,080
令和4年11月	20,709	12,614	8,095
令和4年12月	20,461	12,512	7,949

有効回収率 :

	総数	従業者数10人以上	従業者数10人未満
令和4年1月	55.1	63.4	43.2
令和4年2月	53.1	60.6	42.1
令和4年3月	52.5	59.9	42.0
令和4年4月	52.2	60.3	40.3
令和4年5月	52.5	60.0	41.4
令和4年6月	52.4	60.2	40.8
令和4年7月	54.2	62.5	41.5
令和4年8月	54.7	62.2	43.1
令和4年9月	53.3	61.1	41.9
令和4年10月	52.7	60.4	40.7
令和4年11月	52.6	60.5	40.2
令和4年12月	52.3	60.0	40.2

宿泊旅行統計調査の活用における留意点

○当資料の数値は速報値であるため、確定値において数値が変更します。

○平成22年第2四半期(4～6月調査)から、従業者数10人未満の施設も調査対象となり、その際に母集団数に差異が生じております。調査結果をご活用の際は以下の点にご留意下さい。

調査対象拡充の概要

1. 平成22年第1四半期以前の調査

(1) 調査対象施設

平成16年度事業所・企業データベース(総務省)を基に、国土交通省観光庁で補正を加えた名簿から抽出した、全国の従業者数10人以上のホテル、旅館、簡易宿所の宿泊施設

(2) 集計結果

全国の従業者数10人以上の宿泊施設における延べ宿泊者数等の推計値

2. 平成22年第2四半期以降の調査 ※下線部は主な追加・変更点

(1) 調査対象施設

統計法第27条に規定する事業所母集団データベース(総務省)を基に、国土交通省観光庁で補正を加えた名簿から抽出した、全国のホテル、旅館、簡易宿所、会社・団体の宿泊所などの宿泊施設

調査施設については、従業者数に応じて以下のとおり

- 従業者数10以上の事業所 : 全数(悉皆)調査
- 従業者数5人～9人の事業所 : 1/3を無作為に抽出してサンプル調査
- 従業者数0人～4人の事業所 : 1/9を無作為に抽出してサンプル調査

(2) 集計結果

全国のすべての宿泊施設における延べ宿泊者数等の推計値

●宿泊旅行統計調査の詳細データについて

＜宿泊旅行統計調査＞の詳細データについては、下記ホームページに掲載しています。

国土交通省観光庁ホームページ

<https://www.mlit.go.jp/kankocho/>

観光庁

統計情報・白書

統計情報

宿泊旅行統計調査

(宿泊旅行統計調査ホームページ)